

夢・未来book 2021

中学生の夢へのチャレンジを応援する「夢・未来プロジェクト」。

2021年度は、441件(個人405件, グループ36件)の応募がありました。

2021年(令和3年)10月23日(土), 広島県民文化センターふくやまにて、「語ろう! 夢を未来を! プレゼン大会」を開催し, 1次審査(書類審査)を通過した10組(個人10組)の中学生が, 自分たちの夢とその実現に向けたチャレンジを発表しました。



step1



～応募～

書類審査
(1次審査)



step2



～発表～

プレゼンテーション審査
(最終審査)



step3



～チャレンジ～

ウナギの養殖をしたい! 漫画家になりたい! イラストレーターになりたい! 映画翻訳家になりたい! カーデザイナーになりたい! 考古学者になりたい! 刑事になりたい! 外科医になりたい! 建築家になりたい! 科学者になりたい! 消防士になりたい! アニメーターになりたい! プロ野球選手になりたい! アナウンサーになりたい! 世界を平和にする外交官になりたい! 美容師になりたい! ゲームクリエイターになりたい! 写真家になりたい! ピアニストになりたい! 理学療法士になりたい! 助産師になりたい! カフェで働きたい! 消防士になりたい! 福山の特産品を使ったスイーツを作りたい! K-1チャンピオンになりたい! 本は「楽しい!」ということを伝えたい! ウエディングプランナーになりたい! FMラジオパーソナリティになりたい! 日本百名城・続日本百名城を巡りたい! YouTuberになりたい! 検察官になりたい! 宇宙飛行士になりたい! 池の水を抜いて, 生物調査を行いたい! 看護師になりたい! プロのサックス演奏者になりたい! 獣医師になりたい! プロサッカー選手になりたい! 福山の特産品を広めたい! 備後表を広げたい! 地球から月までの宇宙船を造りたい! プロバスケットボール選手になりたい! 薬剤師になりたい! オリンピックに水泳の背泳ぎで出場したい! 心に寄り添える音楽を作りたい! フライトドクターになりたい! 新幹線の運転士になりたい! プロの漫才師になりたい! 「福山とんど」を受け継いでいきたい! 医者になって人の命を救いたい! 消滅可能性都市と関わる仕事に就きたい! アンパティサッカーを福山の人に知ってもらいたい! 鉄道車両設計士になりたい! ダンスインストラクターになりたい! ... など, たくさんの夢が届きました!!

たくさんの夢の中から
選ばれたのは?
プレゼン大会・支援の様子を
レポートします!

【お問い合わせ先】

夢・未来プロジェクト実行委員会

(福山市 市民局 まちづくり推進部 青少年・女性活躍推進課内)

TEL : (084)928-1046

FAX : (084)927-9121

～支援対象者4組の発表と夢へのチャレンジ～

アンプティサッカーを福山の人に知ってもらいたい！

佐藤 愛紗 さん（鳳中学校1年）

発表

義足を使用する弟さんが、アンプティサッカーを習い始めたことをきっかけに、この競技を知った佐藤さん。よくアンプティサッカーチームの練習にも、積極的に参加しています。

プレゼン大会では、「アンプティサッカーのイベントを通して、障がい者と健常者が垣根なく、心のバリアフリーが広がってほしい！」と熱い思いを発表しました！

支援

アフィーレ広島の皆さん、福山シティFCの皆さん

北広島町を拠点に、アンプティサッカーを始めとしたパラスポーツ活動を行う「アフィーレ広島」、福山市を中心とした備後エリアをホームタウンとし、Jリーグ参入をめざす「福山シティFC」のご協力のもと、市民向けの「アンプティサッカー教室」を開催しました。参加者は、クラッチを使った動きに苦戦しながらも、終始笑顔が溢れ、佐藤さんの夢に一步近づけた教室となりました。

感想

「多くの人が参加してくれて、まずそれが嬉しかったです。やっていると、『難しい！』という声も聞こえたけれど、笑い声や笑顔が絶えない時間を過ごすことが出来ました。アンプティサッカーの楽しさを感じてもらえたのではないかと思います。

以前、広島市内であったアンプティサッカーフェスティバルに参加した時、弟がもらったTシャツに、『サッカーがみんなと繋がる架け橋になる。』という言葉が書かれていました。一緒にプレーをしていると、皆と繋がれたと思う、とても嬉しかったです。またこのようなイベントが行われるといいなと思います。」



シナリオライターになりたい！

藤井 優佳 さん（東中学校1年）

発表

悲しい時や落ち込んだ時、アニメやドラマを観て元気を取り戻している藤井さん。アニメやドラマに何度も助けられる内に、「私もこんな風にみんなを元気にしたい！笑顔にしたい！」と強く思うようになりました。

プレゼン大会では、「シナリオライターの仕事は、多くの人を楽しませる可能性、無限のエネルギーを持っています！」と熱い思いを発表しました！

支援

株式会社Plott の皆さん

YouTubeチャンネルで100万人以上の登録を誇るアニメ「テイコウペンギン」などを手掛ける、「株式会社Plott」に訪問し、シナリオライターや、アニメーターのお仕事体験、パネルディスカッションや交流会などを通して、シナリオを考えていく上で大切なことや、シナリオライターになるために必要なことなどを学び、実際にシナリオ製作にも挑戦させていただきました！

感想

「憧れの会社に訪問させていただき、夢のような時間でした。シナリオライターさんにシナリオの書き方を教わり、アニメーターさんには、アニメになる瞬間を見せてもらいました。とても優しく丁寧に教えて下さり、私の質問にも真剣に答えてくれ、アドバイスをくれました。そして、夢を応援してくれました。プロの方に直接お話を聞け、自分の夢に少しだけ近づけたように感じます。これからも自分の夢に向かって頑張ります。」



プレゼン大会で夢を語り、夢への第一歩を踏み出しました。

獣医師になりたい！

青木 彩心 さん（城南中学校2年）

発表

スーパーで購入した「うずらの卵」を実験を重ね、見事孵化させた青木さん。その時産まれた「ピイ」との交流を通して、動物との関わり方をそれまで以上に考えるようになり、いつか「獣医師になりたい」と思うようになったとのこと。

プレゼン大会では、「いつか獣医師になり、そして野生ウズラと共生できる福山をめざします！」と熱い思いを発表しました！

支援

上田 恵介さん

（立教大学名誉教授、（公財）日本野鳥の会会長）

立教大学名誉教授であり、日本野鳥の会会長も務める上田教授と福山市立動物園フィールドワークを行い、鳥類を始めとした動物の解説をいただくと共に、疑問点を質問し、知見を深めました。また対談では、「上田教授が鳥博士をめざしたきっかけ」等を質問し、対談の最後には上田教授から、「好きなことを諦めなければ夢は叶う！」とエールをいただきました。



感想

「動物園で上田先生から教わった動物たちの行動の隠れた気持ちを知ることが、いつも行っている動物園がまるで別世界のように感じてワクワクしました。うずらのじかんや子ども科学電話相談のラジオから聞こえてくる、ほんわかした大阪弁で先生を想像しておりましたが、私の思っていた通りの優しいお人柄でした。先生から教わったことを活かしながら獣医師になれるように努力することはもちろんですが、地球人の一人として、野鳥や野生うずらたちが生活しやすい様に環境を守るために努めることを約束します。本当に夢のような時間を過ごすことができました。ありがとうございました！」

プロバスケットボール選手になりたい！

児玉 楓 さん（城北中学校1年）

発表

小学1年生からバスケットボールを始め、プロ選手を夢見る児玉さん。辛くしんどい日々が続いた時、NBAの試合でカーリー選手のプレーを見て元気を貰ったことをきっかけに、またバスケット向き合えるようになったとのこと。プレゼン大会では、「いつか自分も、プレーを見てくれた人を元気づけられるようなプレーヤーになりたい！」と熱い思いを発表しました！

支援

井上 ひかるさん（園田学園女子大学バスケットボール部）

ウィンターカップ2020で、高知中央高等学校の主将として、チームを高知勢初のベスト4に導き、その果敢に挑むプレー姿が、観客の感動を巻き起こした、井上選手から、「ドライブでの抜き方」等の実技指導、1on1での実践練習をしていただきました。またメンタルの整え方等について、対談の中でアドバイスをいただきました。

感想

「憧れの井上ひかるさんに会えたことが本当に嬉しかったです。想像以上に、スピードやドライブが速くて、ひかるさんにはなかなかついていけなかったけど、厳しく楽しく指導してもらったので良かったです！憧れのひかるさんに、色々すべて、1on1もしてもらったり、抜き方や抜かれないディフェンスのコツを教えてもらって良い経験になりました！教えてもらったことを今後にかけて、ひかるさんのように活躍できるような選手になりたいなと思いました！本当に貴重な時間をありがとうございました！」



～6組の発表～



福山から多くの人にダンスの楽しさを広めたい！

発表

藤井 来夢 さん
(神辺東中学校)

小さい頃から、ダンスを習っている藤井さん。
現在のダンスの先生との出会いから、それまで以上にダンスの楽しさを
知り、ダンスと向き合う気持ちが更に強くなりました。プレゼン大会では、
力強いダンスを披露し、夢への熱い思いを発表しました。

本は「楽しい」という
ことを伝えたい！

発表

川上 寛大 さん
(近畿大学附属広島
中学校福山校)



本を読むことが大好きな川上さん。本を読んでいると、本の中の世
界に入り込み、いつの間にか時間が過ぎていくことがよくあります。
これまで読んだ本は、小説だけでも400冊以上。プレゼン大会では、
これまで読んだ本との思い出を語り、「本は、生きていくための宝物
だ！」と夢への熱い思いを発表しました。



プロ野球選手になりたい！

発表

児玉 幸太 さん
(東朋中学校)

テレビでプレーする選手に憧れ、いつの日か自身も「あんな選手にな
りたい。」と思うようになった児玉さん。

日々部活動を始め、様々なトレーニングを行い、夢に向かって頑
張っています。プレゼン大会では、「将来は子どもたちに夢を与えられる
ようなプロ野球選手になりたい！」と夢への熱い思いを発表しました。

プロのサックス演奏者にな
りたい！

発表

板谷 真紘 さん
(銀河学院中学校)



小さい頃から音楽に携わることが多く、サックスに憧れを持っていた板
谷さん。
部活動やレッスン等、毎日練習を欠かすことなく日々夢に向かって頑
張っています。プレゼン大会では、演奏を披露し、「将来は世界で活
躍できるサックス演奏者になりたい！」と夢への熱い思いを発表しました。



薬剤師になりたい！

発表

寺岡 由菜 さん
(銀河学院中学校)

ある薬剤師さんとの出会いから、薬剤師への憧れをもつ寺岡さん。
親身な対応に感動し、自身も「相手に頼られるような薬剤師にな
りたい。」と思うようになったとのこと。プレゼン大会では、「将来は絶
対、患者の方を安心させられるような薬剤師になりたい！」と夢への
熱い思いを発表しました。

みんなが引き込まれるよ
うな物語の作れる漫画家
になりたい！

発表

小野 史奈 さん
(近畿大学附属広島
中学校福山校)



ゲームや漫画が大好きな小野さん。
日々、みんなが楽しめるような物語づくりや、魅力的なキャラクター
についての勉強など、夢に向かって頑張っています。プレゼン大会では、
「人に希望と感動を与え、憧れとなるような漫画を描ける漫画家にな
りたい！」と夢への熱い思いを発表しました。

～歴代参加者の声～

夢・未来プロジェクト2020の参加者に、プレゼン大会当時から約1年経った10月23日、支援を受けた後の変化等を聞きました。

①長谷川 茉玲さん(夢：プロダンサーになりたい！)

③柊井 美都さん(夢：ピアニストになりたい！)



支援後、「夢を絶対に叶えてやるぞ！」という気
持ちはどんどん増していきました！アーティストに
なって沢山のの人に笑顔や感動を届けられるよう
な、そして普通のアーティストではなくて歌って踊
れる、今までやってきたダンスを存分に発揮でき
るようなアーティストになりたいです！



支援後、夢への向き合い方ががらりと変わりました。
それまでの『とにかくピアニストになりたい』といっ
た思いが、今では『自分の音楽を誰かに届けた
い』という思いへと大きく転換していきました。今後
の目標は、自分の演奏を通じて世界の人々に
美しい音楽と平和の心を届けていきたいです。

②今田 航太郎さん(夢：福山に現存する城郭の
素晴らしさを市民に伝えたい！)

④森藤 凜さん(夢：空手の日本代表選手になりたい！)



支援後、僕が作ったリーフレットを、福山城博
物館等に置いていただいています。夢・未来プ
ロジェクトの参加前では、想像もつきませんで
した。今後の目標は、2022年に築城40
0年を福山城が迎えるので、まずはそれを少し
でも盛り上げていきたいです！



支援後、出来る技が増え、また技のスキルが上
がりました。メンタル面でも、少しずつ自分に自信
を持ちながらコートに立てるようになりました。1年
前とは明らかに違う自分になっていると感じています。
いつかオリンピックの舞台に立ち、プレゼン大会にメ
ダルを持って帰って来れるように頑張ります！